

こども家族早期発達支援学会 特別講座

じぶんらしさを おもしろがろう

過剰適応せず自分らしく自己実現を目指すためには「不完全な自分を好きになる」ことが大切でしょう。そのために、不完全な我が子や子どもたちを自然と好きになる親や支援者が必要です。それがみんなのできる環境、社会をみんなで作っていききたいものです。



星山 麻木

明星大学教育学部 教授
保健学博士/音楽療法士

人と人をつなぎ、一貫した支援ができる人材育成を目指して、こども家族早期発達支援学会を設立。個の違いを生かすエコロジカルデザインや、参加者同士がともに育ちあう協働学習を提起している。



高山 恵子

ハーティック研究所 所長
NPO法人えじそんくらぶ 代表
臨床心理士/薬剤師
昭和大学薬学部 兼任講師

児童養護施設、保健所での発達相談やサポート校での巡回指導で臨床に携わる。AD/HD等高機能発達障害のある人のカウンセリングと教育を中心に、ストレスマネジメント講座等、大学関係者、支援者、企業などを対象としたセミナー講師としても活躍中。



田中 哲

子どもと家族のメンタル
クリニック やまねこ
院長/医師

人間の発達にとって【心の骨組み】が大事、その原点を培うものは【あたたかなまなざし】だと主張する、児童思春期精神医学を専門とするドクター。

2024年2月25日（日） 18:45-20:45

📍 パルテノン多摩
小ホール

同時配信あり



一般会員 4,400円
非会員 5,500円



こども家族早期発達支援学会 主催
後援：一般社団法人日本発達障害ネットワーク (JDDnet)

ご予約・詳細は
こちらから➡➡

